

平成24年度

所有者コード	5001234
--------	---------

### 種類別明細書 (増加資産・全資産用)

所有者名	株式会社 津山	1 枚のうち
		1 枚目

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 <small>(1)</small>	改正前耐年	耐用年数	減価残存率 <small>(2)</small>	価額 <small>(3)</small>	課税標準の特例		増加事由	摘要
					年号	年	月						率	コード		
01	1		店舗改装(造作工事)	1	4	23	9	3,806,700	20	0.0				1・2 3・4	テナント資産	
02	1		店舗改装(電気設備)	1	4	23	9	1,253,800	15	0.0				1・2 3・4	テナント資産	
03	1		店舗改装(給排水衛生設備)	1	4	23	9	867,500	15	0.0				1・2 3・4	テナント資産	
04										0.0				1・2 3・4		
05	2		廃水処理装置(E-27N)	1	4	23	4	7,805,200	10	0.0				1・2 3・4		
06	2		機器用プローチ盤(K-2N)	1	4	23	4	4,973,800	10	0.0				1・2 3・4		
07	2		真空超音波洗浄機(J-13N)	1	4	19	3	8,564,800	15	10.0				1・2 3・4	申告もれ「省令改正あり」	
08	2		業務用厨房設備	1	4	23	9	2,708,700		8.0				1・2 3・4		
09										0.0				1・2 3・4		
10	6		什器備品	1	4	23	9	4,806,300		5.0				1・2 3・4		
11	6		ルームエアコン	1	4	23	9	375,000		6.0				1・2 3・4		
12	6		パソコン	1	4	23	9	280,000		4.0				1・2 3・4		
13										0.0				1・2 3・4		
14										0.0				1・2 3・4		
15										0.0				1・2 3・4		
16										0.0				1・2 3・4		
17										0.0				1・2 3・4		
18										0.0				1・2 3・4		
19										0.0				1・2 3・4		
20										0.0				1・2 3・4		

注意 「増加事由」の欄は、 1 新品取得、 2 中古品取得、 3 移動による受入れ、 4 その他のいずれかに を付けてください。

「取得年月」の年号の欄は、 明治 ... 1 大正 ... 2 昭和 ... 3 平成 ... 4 の各数字を記入してください。

「改正前耐年」の欄は、平成19年12月以前の取得資産について、耐用年数省令改正によりその適用があった場合のみ改正前の耐用年数を記入してください。「摘要」欄には「省令改正あり」と記入してください。  
減価償却資産の耐用年数に関する省令の一部を改正する省令(平成20年財務省令第32号)平成20年4月30日公布施行

第二十六号様式別表一(提出用)